

かわまた

No.153

平成27年5月1日発行
福島県川俣町議会

議会だより

すみよし保育園
入園式

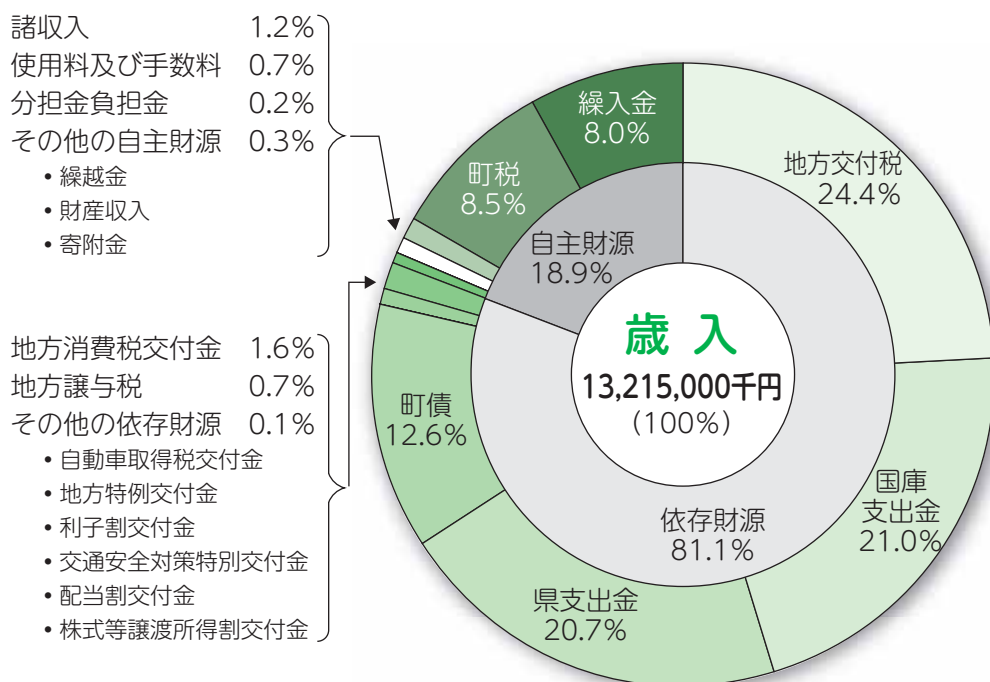


27年度予算を可決（3月定例会）	2
予算審査特別委員会報告	4
町の課題を問う（一般質問）	10
第5回臨時会	17
町民の声	18

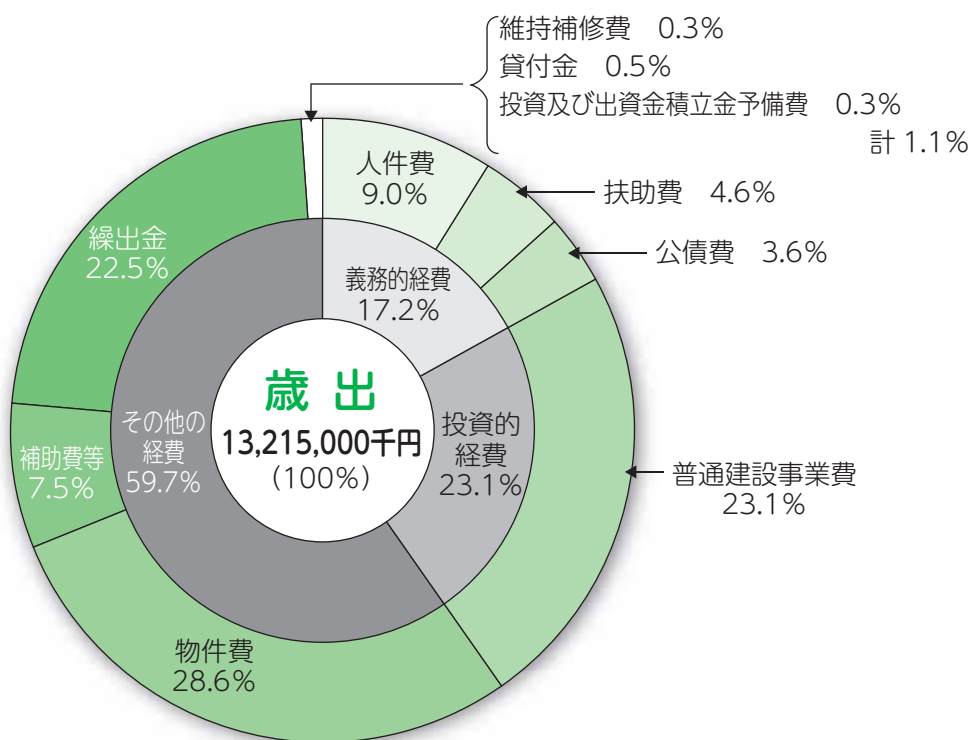
予算を可決!

一般会計 132億1,500万円

一般会計予算の構成比



平成27年第4回議会定例会は3月5日から24日まで
の20日間の会期で開催され、条例の制定及び改正、平
成26年度補正予算、平成27年度各会計当初予算、人事
案件などについて審議しました。
また、当初予算の審査については、2年ぶりに特別



委員会を設置し、現地調査も含め集中して審査を行い
特別委員会としての報告書を取りまとめました。
なお、一般質問は7人が登壇し、町政全般について
当局の考えを質しました。

27年度当初

当初予算に関する質疑

●一般会計予算

質問

議会からの提起により24年度から町民税を1割減免していますが、この分について交付税措置されている予算はいくらですか。

(高橋道弘議員)

答

震災復興特別交付税総額7億8,214万円のうち、町民税の1割減免分は4,655万1,000円を計上しています。

(企画財政課長)

質問

予算の一時借入金50億円の根拠を示して下さい。

(遠藤宗弘議員)

答

投資的経費に加えまして、工業団地に繰り出しをする経費が予算上あり、工業団地の投資的経費ということで、造成費に充てるわけで、その支払い及び、除染対策の委託料も含めまして、この当初予算ベースに加えまして26年から27年度へ繰り越しをして、現在、提案させていただいている額が51億ほどございます。25事業、全体で183億

●国民健康保険特別会計予算

質問

今の説明を聞いても理解できない。大きく変わった前期高齢者交付金、共同事業拠出金について詳しく説明してください。

(高橋道弘議員)

答

前期高齢者交付金について国保連合会からの指示により予算化しております。詳細については分かりません。

(保健福祉課長)

資料、説明不足で申し訳ありませんでした。積算資料を作りまして、特別委員会ではしっかりと説明いたします。

(古川町長)

質問

国保会計で山木屋診療所の整備予算が計上されておりますが、企画財政課で進めている復興複合施設にも診療所の計画があつたはずですが、その整合性をお聞きたい。

(遠藤宗弘議員)

答

復興複合施設の診療所についてはまだ案でありますので、帰還にむけて診療所の整備が大事なところですよ。

(古川町長)

●介護保険特別会計予算

質問

介護保険料が伸びていますがこれは第6期の月額保険料で計算したのですか。

(高橋道弘議員)

答

介護保険料の算定につきましては27年、28年、29年、3年間の介護保険給付費を推計いたしまして、それを被保険者数で割り出したもので、1月当たりの金額を出しています。この新しい保険料で算定しております。

(保健福祉課長)

特別会計予算の状況

名 称	予 算 額
国民健康保険特別会計 (事業勘定)	19億6,241万円
国民健康保険特別会計 (診療施設勘定)	3,201万3千円
介護保険特別会計	18億3,381万1千円
後期高齢者医療特別会計	1億6,805万6千円
簡易水道事業特別会計	994万5千円
奨学資金特別会計	2,399万2千円
工業団地造成事業特別会計	22億5,510万1千円
小島財産区特別会計	649万6千円
飯坂財産区特別会計	816万6千円
大綱木財産区特別会計	15万1千円
小綱木財産区特別会計	116万8千円
山木屋財産区特別会計	15万8千円
水道事業会計	水道事業収益 2億9,748万7千円
	水道事業費用 2億6,184万9千円
	資本的収入 4,842万7千円
	資本的支出 2億 445万8千円

平成27年度 川俣町各会計予算審査 特別委員会審査報告

名 称

平成27年度川俣町各会計予算審査特別委員会

目 的

全議員が当初予算について、所属常任委員会の枠にとらわれず、広範に理解を深め、町政の課題に対応した予算の検証と政策提言を実現することを目的として設置する。

構 成

15名

(議長を除く全議員)
・委員長 遠藤 宗弘
・副委員長 菅野 正彦

審査結果

平成27年度川俣町各会計予算13件につき、3月12日から20日までの9日間現地調査を含め各課単位の審査を行った。その結果、各課に対する意見、要望、指摘事項等、主な審査概要は次のとおりである。



特別委員会の様子

平成27年度川俣町各会計予算審査特別委員会審査日程表

日数	月日(曜)	時 間	審 査 課 等
1	3月12日(木)	9:00～14:35	現地調査
2	3月13日(金)	13:00～16:25	企画財政課
3	3月14日(土)		休会
4	3月15日(日)		休会
5	3月16日(月)	10:00～15:13	企画財政課、総務課 議会事務局、会計室
6	3月17日(火)	10:00～15:04	原子力災害対策課 町民税務課
7	3月18日(水)	10:00～16:12	産業課、保健福祉課
8	3月19日(木)	10:00～15:14	建設水道課、こども教育課 生涯学習課
9	3月20日(金)	13:00～14:55	総括、討論、採決

総 務 課

①マイクロバスの購入については長距離乗用にも耐えられる車種を選ぶべきである。
②各種手続き等が記載されている町民読本を発行すべきである。
③自治会が未整備なところについては早期発足に努力されたい。また、自治会と行政連絡員との立場、業務等があいまいであるので改善を図るよう求める。さら

企画財政課

①山木屋地区復興推進委員会の進め方について、

住民の生活に直結するテーマで帰還希望者の意見を中心に進めるべきである。
②仮称大作集会所の測量調査等業務委託料について、先に建物の位置、規模を決めてから実施しなければ、地質検査の結果不適であれば、再度調査する費用がかかるのではないかと懸念される。
③ポケット統計を復活させるべきである。
④保育園、幼稚園の使用料の新制度について分

現 地 調 査 箇 所

場所	事業名
五百田	新庁舎建設事業
新中町	復興公営住宅整備事業
小綱木長滝川上流	ふくしま森林再生事業
山木屋字鼠喰	農業水利施設保全再生事業
山木屋字戸草 字問屋	戦略作物生産基盤整備事業 複合施設建設予定地
山木屋字川芎	太陽光発電所（関連事業）
壁沢	復興公営住宅建設（県事業）
東福沢字糠戸内	達南精神障害者施設（関連事業）
鶴沢字鶴東	地域生活支援事業
鶴沢字雁ヶ作	西部工業団地事業
羽田字八幡丁	羽田産業団地事業

かりやすい資料を出してほしい。

⑤臨時職員等の賃金体系については、各課によって差があるので総合的に検討すること。

⑥ふるさと納税の積極的なPRを図るべきである。

原子力災害対策課

①山木屋地区除染等に関する検証委員会について、配布説明資料の記載以外の内容が副町長からあり、委員会とし

ては記載内容を変更して説明するように求め

たところ、副町長から先の説明（等とはインフラ整備、復旧復興を含む）について撤回の申し出があった。

また、委員の選考には中立的な立場の人選を望む。（原子力の危険に対する考えの是非）

②営農再開支援事業のうち鳥獣被害防止緊急対策事業について、イノシシ、さるの被害に対応できるように検討すること。

③山木屋の避難者が町内に住宅を確保できるよう、情報の収集発信に努めること。また、担当課、係なりを明確にすること。

④山木屋の国、県の事業について説明資料を求め、終期を確認した。

⑤山木屋地区荒廃家屋解体については周知を図るべきである。

会計室

特になし。

議会事務局

特になし。

町民税務課

特になし。

建設水道課

①浄水場の管理業務委託については、水道経営審議会に協議のうえ安定的な管理が出来るように努めること。

産業課

①農振会活動推進費報償金について8つ地区協議会に支払っているが、農振会会長に直接支払う様にすること。

②各事業実施にあたり、一人でも多くの方が山木屋に帰還することを目的とせずに安心して暮らせるよう支援することが重要である。

③風評被害賠償、住宅損害、店舗損害、所得税納税猶予等の相談窓口を明確にすること。

保健福祉課

いて資料を要求し説明させた。

①山木屋診療所について平成27年秋には診療を開始したいとの説明であったが、当初予算に診療業務委託が計上されていないため、説明を撤回した。

②緊急通報システムについて、災害時に対応できるように検討すること。

③小児甲状腺がん検診の結果について、県から資料を求めるべきである。

④介護保険料の算出につ

こども教育課

⑦授産施設の補助については平等に取り扱うこと。

①保育園、幼稚園の使用料の新制度の軽減判定について、同一になるように制度の検討をすること。

②スクールバス運行については幼稚園児、中学生等の利用を検討すること。

③奨学資金特別会計については、拡大に努めるよう要望する。

④母子、父子家庭はひとり親世帯と標記すること。

⑤病児・病後児保育事業については利用者の負

担軽減策を検討すること。

生涯学習課

①鶴沢公民館の太陽光発電整備の設置については災害に対応できるよう、夜間全室の電源が供給出来るように検討すること。

②羽山の森美術館の空き教室の利用策を検討すること。

まとめ

以上の審査内容を踏まえ、全体的な予算計上にあたっては一部を除きその根拠資料が明確に説明された。

今後、予算審査特別委員会の意見、要望、指摘事項等に対し、「検討する」等と回答した事項については速やかに改善し、必要に応じて補正予算などで対応されるよう、当局に求め、可決すべきものとする。

ただし、町民が要望する新庁舎建設を早急に取り組むこと。



現地調査（西部工業団地）



現地調査（達南精神障害者施設）

予算の補正

●一般会計補正予算 (10号)

質問 地方創生交付金に

ついて26年度は7,429万5千円補正されていますが、今後何年間、どの程度見込まれますか。
(高橋道弘議員)

答 地方創生交付金は、

26年度に計上してありますが、27年度に繰越明許して使うものです。期間は平成31年度までですが、27年度は交付の見込みはなく、28年度は今回と同程度、29年度以降は未定です。
(企画財政課長)

質問 町の東京電力に対する賠償請求はどうなっていますか。

東京電力に対する賠償請求は行っておりませんが、いまだ未解決です。今後粘り強く交渉していきます。
(古川町長)

質問 有害鳥獣捕獲隊の構成と免資格等について伺う。
(菅野正彦議員)

隊員は33名で銃器とわなの両方の免許を持っている方がメンバーになっております。
(産業課長)

質問 26年度の新規事業、出産祝金、保育奨励金、入学祝給付金を5年期限の地方創生交付金に振り替えて行っているのは何故ですか。
(高橋道弘議員)

今回、先行型交付金ということで早急に26年度補正予算する必要がある振り替え計上させていただきました。
(企画財政課長)

質問 イノシシ、サルの捕獲期間はいつまでですか。
(高野善兵衛議員)

通常の期間と狩猟期間、これは2種類に分かれております。ただ、一年を通して駆除はできません。狩猟期間というのはかなり集中的にできる時期、これは冬場です。11月15日から3月15日までの期間になります。
(産業課長)

条例の改正

●川俣町保育所条例

質問 以前の条例には地方自治法の規定で公の施設となっていた。今回の部分が無くなるとういうことですか。
(高橋道弘議員)

答 今般、こども子育て支援法により児童福祉法第39条に保育所の位置づけが明確になりました。こちらを根拠法として条例を改正しました。
(教育次長)

質問 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

今回「災害派遣手当」が「災害派遣手当及び特殊勤務手当」に改正

議員提案

●JAGグループの自己改革の実現に向けた意見書

要旨 農協法改正案の審議にあたっては、農協改革が真に農業振興や地域振興につながるものとなるよう、JAGグループの自己改革が確実に実現出来る内容になるよう強く要望する。

●福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書

要旨 福島県復興の加速促進をはかるため、最低賃金法の趣旨をふまえ早期に引き上げと発効を行うよう強く要望する。

●提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、農林水産大臣、内閣官房長官、内閣府特命担当大臣

●提出先 内閣総理大臣、厚生労働大臣、福島労働局長

用語解説

※1(P7) 趣旨採択 請願(陳情)において願意は妥当であるが実現性の面で確信が持てない場合に採られる請願(陳情)に対する決定方法のこと。

※2(P9) 繰越明許費 歳出予算の経費は原則年度内に支出を終了しなければならないがその性質上又は予算成立後の事由により年度内に支出が終了しないと見込まれるものについて翌年度に繰り越して使用する経費のこと。

※3(P17) 直接請求 地方公共団体の住民が直接その機関に対し条例の制定・改廃および長や議員の解職、議会の解散などを請求すること。

※4(P17) 専決処分 議会が議決すべき事件を議決しないとき等に町長が議会に代わって意思決定を行うこと。

● 3月定例会請願審査結果 ●

受理番号	付託委員会	件名	請願者住所及び氏名	紹介議員名	審査結果
26年12	産業建設常任委員会	法定外道路の町道認定に関する請願書	川俣町小綱木字細久保23 菅野 幹夫 他7名	新関 善三 菅野 正彦	継続審査
27年1	産業建設常任委員会	J Aグループの自己改革の実現に向けた請願書	福島市北矢野目字原田東1-1 新ふくしま農業協同組合 代表理事組合長 菅野 孝志	新関 善三	採択
27年2	産業建設常任委員会	町道認定と舗装改良工事に関する請願書	川俣町大字東福沢字熊ノ宮5-1 吉井 博一	新関 善三 高橋 道也	採択

● 3月定例会陳情審査結果 ●

受理番号	付託委員会	件名	陳情者住所及び氏名	審査結果
26年15	厚生常任委員会	平成27年度予算編成に係る福島腎臓病患者友の会要望書	福島市荒町2-12 福島腎臓病患者友の会 会長 長谷川 裕	趣旨採択 (※1)
27年1	厚生常任委員会	公的病院の運営に要する経費に対する財政支援について（要望）	川俣町大字鶴沢字川端2-4 済生会川俣病院 院長 佐久間博史	趣旨採択
27年2	産業建設常任委員会	福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出の陳情について	伊達市保原町字舟橋180 日本労働組合総連合会 福島県連合会伊達地区連合会 議長 高橋 誠一	採択
27年3	総務文教常任委員会	川俣町行政における購買や発注に関する陳情書	川俣町字八反田23 川俣町商工会 会長 紺野 栄二	採択

補正予算の主な内容

●地域創生対策費 1,055万2千円

●児童福祉事務諸経費 1,746万円

●除染対策事業費 6,058万6千円

●有害鳥獣対策事業費 255万8千円

●自立支援給付事業費 280万5千円

●プレミアム付商品券発行事業補助金 4,068万9千円

●後期高齢者医療事業費 1,039万3千円

●道路除雪委託料 1,641万7千円

●介護保険特別会計繰出金 7,595万2千円

●図書購入費 829万6千円

3 月 定 例 会 審 議 結 果

(平成27年3月5日～24日)

議 案	件 名	審 議 結 果
第 5 号	東京電力福島第一原子力発電所原子力災害に伴う計画的避難区域の設定による被災者に対する平成27年度川俣町町税等の減免の特例に関する条例	可決(全会一致)
第 6 号	川俣町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例	可決(全会一致)
第 7 号	川俣町包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例	可決(全会一致)
第 8 号	川俣町保育所条例	可決(全会一致)
第 9 号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	可決(全会一致)
第10号	議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決(全会一致)
第11号	町長、副町長の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決(全会一致)
第12号	教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例	可決(全会一致)
第13号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決(全会一致)
第14号	川俣町税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	可決(全会一致)
第15号	川俣町介護保険条例の一部を改正する条例	可決(全会一致)
第16号	川俣町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決(全会一致)
第17号	川俣町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決(全会一致)
第18号	川俣町障害者自立支援認定審査会の委員の定数等を定める条例の一部を改正する条例	可決(全会一致)
第19号	川俣町町営住宅条例の一部を改正する条例	可決(全会一致)
第20号	川俣町社会教育委員に関する条例の一部を改正する条例	可決(全会一致)
第21号	川俣町立幼稚園保育料に関する条例の一部を改正する条例	可決(全会一致)
第22号	町道路線の認定及び廃止について	可決(全会一致)
第23号	平成26年度川俣町一般会計補正予算(第10号)	可決(全会一致)
第24号	平成26年度川俣町介護保険特別会計補正予算(第5号)	可決(全会一致)
第25号	平成26年度川俣町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決(全会一致)
第26号	平成27年度川俣町一般会計予算	可決(全会一致)
第27号	平成27年度川俣町国民健康保険特別会計予算	可決(全会一致)
第28号	平成27年度川俣町介護保険特別会計予算	可決(全会一致)
第29号	平成27年度川俣町後期高齢者医療特別会計予算	可決(全会一致)
第30号	平成27年度川俣町水道事業会計予算	可決(全会一致)

議 案	件 名	審 議 結 果
第31号	平成27年度川俣町簡易水道事業特別会計予算	可決(全会一致)
第32号	平成27年度川俣町奨学資金特別会計予算	可決(全会一致)
第33号	平成27年度川俣町工業団地造成事業特別会計予算	可決(全会一致)
第34号	平成27年度川俣町小島財産区特別会計予算	可決(全会一致)
第35号	平成27年度川俣町飯坂財産区特別会計予算	可決(全会一致)
第36号	平成27年度川俣町大綱木財産区特別会計予算	可決(全会一致)
第37号	平成27年度川俣町小綱木財産区特別会計予算	可決(全会一致)
第38号	平成27年度川俣町山木屋財産区特別会計予算	可決(全会一致)
第39号	川俣町山木屋財産区管理会委員の選任について	同意(全会一致)
第40号	川俣町固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意(全会一致)

第2回 臨時会

●平成26年度一般会計補正予算

質問 予算の20・6%が繰り越しや減額になった。予算編成の調整の仕方に問題があるので。(高橋道弘議員)

答 今後このようなことのないように適宜事業の精査をしながら、繰り越しあるいは減額する時期等について適正に執行していきます。(古川町長)

予算の補正

2月9日に第2回臨時会が開催され、復興公営住宅敷地造成工事請負契約の締結1件、予算の補正に関する議案2件がそれぞれ提案され、審議のうえすべて原案のとおり可決しました。

第1回 臨時会

1月29日に第1回臨時会が開催され、新庁舎建設事業費、除染対策事業、復興公営住宅整備事業費の3事業に係る繰越明許費(※2)の補正予算について審議し、可決されました。

翌年度繰越額
1,529,759千円

平成26年度議員出席状況

	開催数	村上源吉	高橋道弘	高橋真一郎	嶋原利光	高橋道也	菅野清一	斎藤博美	菅野意美子	新関善三	菅野正彦	佐藤喜三郎	五十嵐謙吉	高野善兵衛	石河清	遠藤宗弘	黒沢敏雄
本 会 議	25	25	25	25	24	25	22	25	25	25	25	25	19	24	25	25	25
決算審査特別委員会	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	0	／	6	6	／
予算審査特別委員会	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	／
議会運営委員会	21	／	21	21	18	21	／	／	／	／	20	／	／	／	21	21	21
総務文教常任委員会	21	／	／	20	／	／	16	／	21	／	21	／	12	／	／	20	／
産業建設常任委員会	27	25	27	／	／	／	／	27	／	／	／	／	／	／	27	／	27
厚生常任委員会	12	／	／	／	9	12	／	／	／	12	／	11	／	11	／	／	／
新庁舎建設特別委員会	7	7	7	7	5	7	4	7	7	6	7	6	5	6	7	7	／
議員定数等特別委員会	10	10	9	10	7	10	7	9	10	10	10	10	6	1	9	10	／
全 員 協 議 会	37	37	35	36	34	35	25	34	37	35	36	30	26	28	36	35	37
議会だより編集委員会	14	13	／	／	／	14	／	／	14	／	／	／	／	／	／	14	14

第3回 臨時会

2月16日に第3回臨時会が開催され、議会推薦の農業委員を決定しました。

菅野 吉人氏(再任)
東福沢字田畑
菅野 貞夫氏(再任)
鶴沢字館ノ内